

# スーパーマーケット景気動向調査

## 12月調査結果(11月実績)

スーパーマーケット中核店舗を対象として経営動向や景気判断を調査し、月次でスーパーマーケット経営を取り巻く内外の環境変化を定量的に明らかにすることを目的としています。またスーパーマーケット販売統計調査における売上変動の要因について補足する役割を果たすことも期待しています。

### 【経営動向調査】

#### 調査項目①

スーパーマーケット中核店舗における「売上」「収益」「生鮮品仕入原価」「食品仕入原価」「販売価格」「客単価」「来客数」について、前年同月及び前月と比較し「かなり増加」から「かなり減少」までの5段階で調査

経営動向調査 DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じて DI を算出

かなり改善+0.5・やや改善+0.25・変わらない±0・やや悪化-0.25・かなり悪化-0.5

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「0」

#### 調査項目②

「青果」「水産」「畜産」「惣菜」「日配」「一般食品」「非食品」の各カテゴリーについて、当月における好調カテゴリーと不調カテゴリーとその要因を調査

### 【景況感調査】

#### 調査項目

「景気状況」、「消費者購買意欲」、「周辺の競合状況」、「周辺地域の景気」について、2~3か月前と比較した現状及び今後2~3か月の見通しを「かなり改善」から「かなり悪化」までの5段階で調査

景況感 DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じて DI を算出

かなり改善+1.0・やや改善+0.75・変わらない+0.5・やや悪化+0.25・かなり悪化+0.0

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「50」

2012年12月21日

日本スーパーマーケット協会  
オール日本スーパーマーケット協会  
一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット景気動向調査に関するお問い合わせ  
tokei@super.or.jp

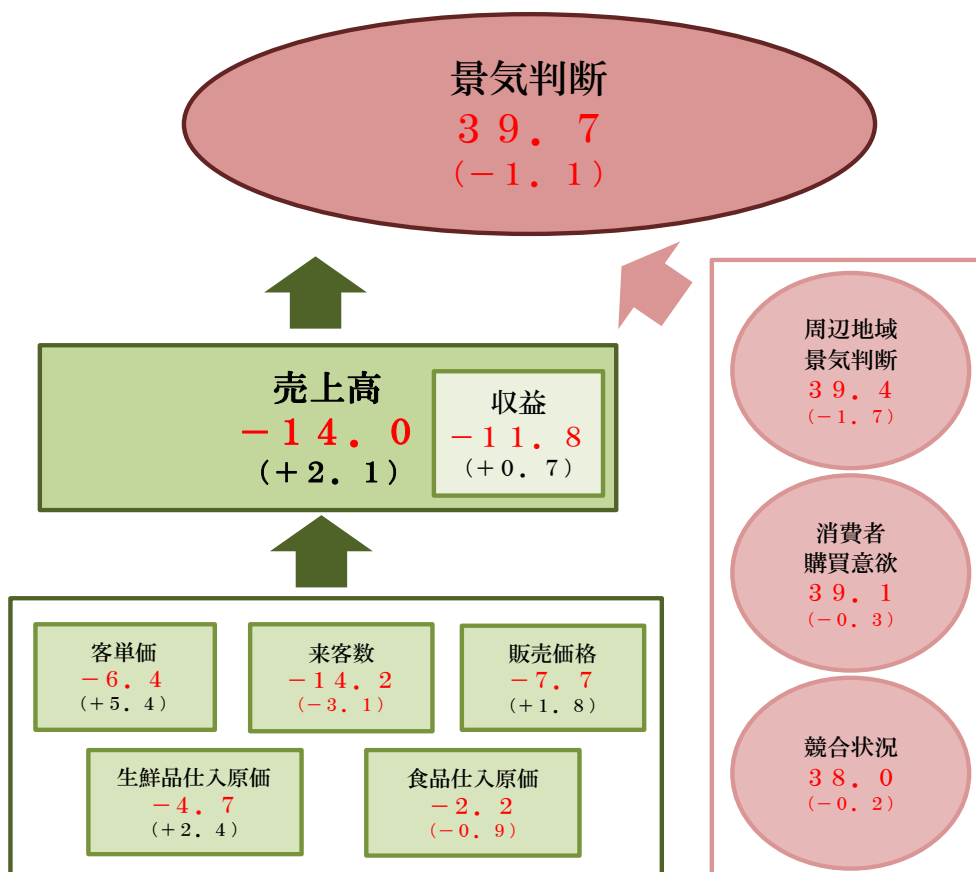
# I. 調査結果概況

11月スーパーマーケット中核店舗における景気判断は、2011年4月調査開始後、初めて40を割り込み39.7となった。売上高DIは-14.0、収益DIは-11.8と小幅に上昇したものの依然として厳しい水準で推移している。客単価DIが-6.4とやや持ち直したものの、来客数DIは-14.2とこれまでの最低水準まで落ち込みをみせている。生鮮品仕入DIは-4.7と下げ止まりを見せた。

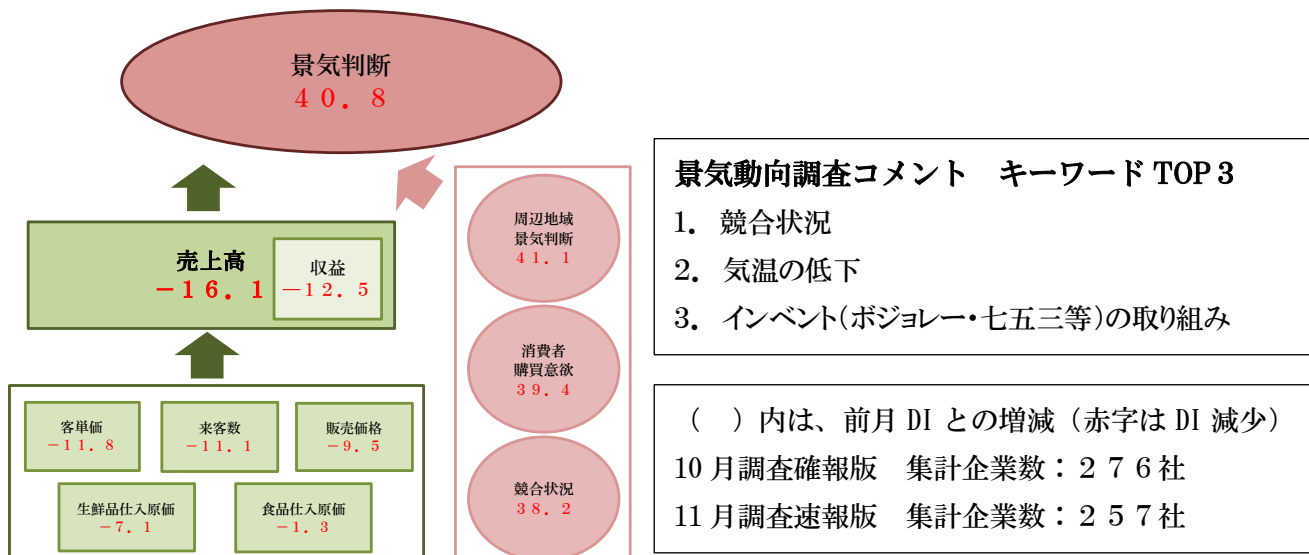
景況感現状判断DIは横ばい、もしくは低下をみせており非常に厳しい判断となった。先行き判断DIも一段と厳しい判断が続いている。

新政権の経済対策と金融緩和への期待から株価が大きく上昇しているが、年末商戦に向けて消費に対してもプラスの影響が波及するかどうか次月の調査結果で見極めたい。

## 11月中核店舗における景気動向（速報版）



## 10月中核店舗における景気動向（確報版）



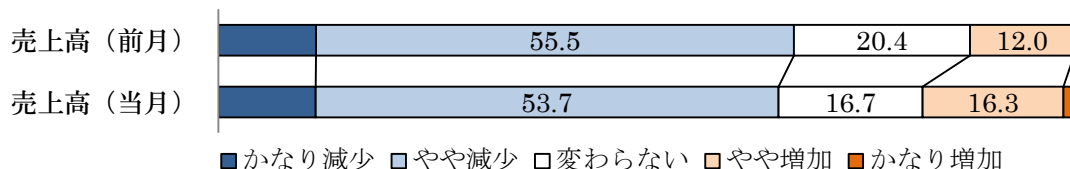
## II. 調査結果詳細

### 1. 経営動向調査（前年同月との比較）

#### ①売上高 DI

「変わらない」が減少し「やや増加」が増加したため DI は小幅に上昇

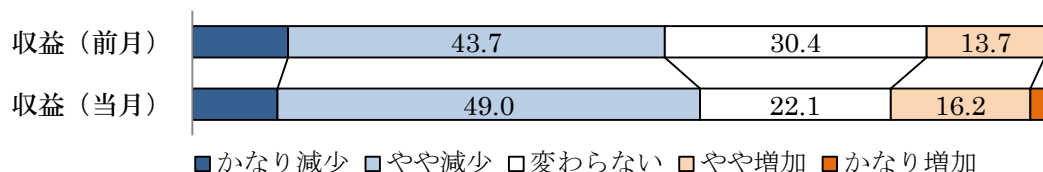
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
売上高 (前月)	11.3	55.5	20.4	12.0	0.7	-16.1
売上高 (当月)	11.3	53.7	16.7	16.3	1.9	-14.0



#### ②収益 DI

「変わらない」が減少し「やや増加」「やや減少」が増加しやや二極化、DI は小幅に上昇

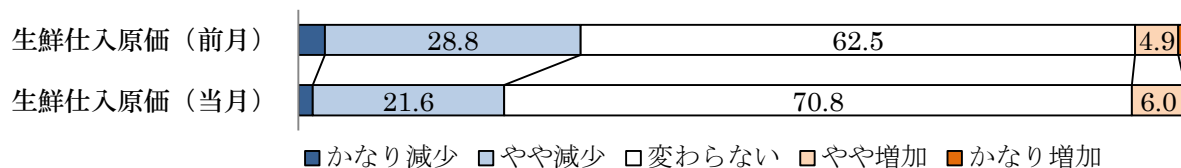
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
収益 (前月)	11.1	43.7	30.4	13.7	1.1	-12.5
収益 (当月)	9.9	49.0	22.1	16.2	2.8	-11.8



#### ③生鮮仕入原価 DI

「やや減少」が減少し、「変わらない」が増加し、DI は上昇

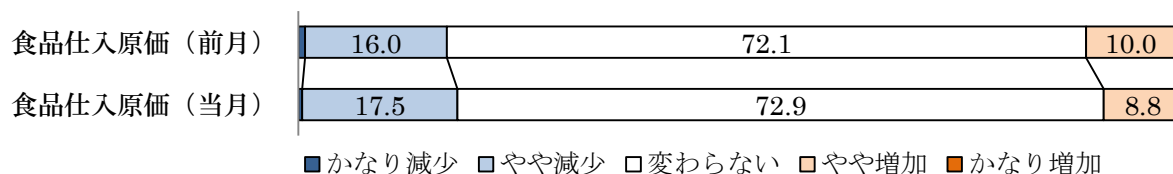
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
生鮮仕入原価 (前月)	3.0	28.8	62.5	4.9	0.7	-7.1
生鮮仕入原価 (当月)	1.6	21.6	70.8	6.0	0.0	-4.7



#### ④食品仕入原価 DI

回答構成比に大きな変化なく、DI は横ばい

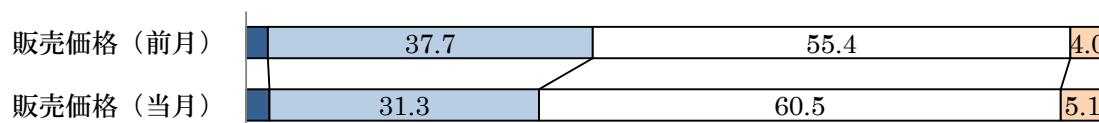
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
食品仕入原価 (前月)	0.7	16.0	72.1	10.0	1.1	-1.3
食品仕入原価 (当月)	0.4	17.5	72.9	8.8	0.4	-2.2



### ⑤販売価格 DI

「やや減少」が減少し「変わらない」が増加したため DI は小幅に上昇

回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
販売価格 (前月)	2.5	37.7	55.4	4.0	0.4	-9.5
販売価格 (当月)	2.7	31.3	60.5	5.1	0.4	-7.7

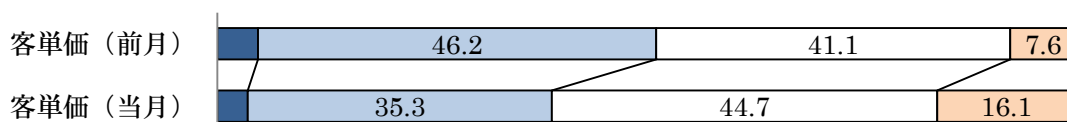


■かなり減少 □やや減少 □変わらない □やや増加 ■かなり増加

### ⑥客単価 DI

「やや減少」が減少し「やや上昇」が増加したため DI は上昇

回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
客単価 (前月)	4.7	46.2	41.1	7.6	0.4	-11.8
客単価 (当月)	3.5	35.3	44.7	16.1	0.4	-6.4

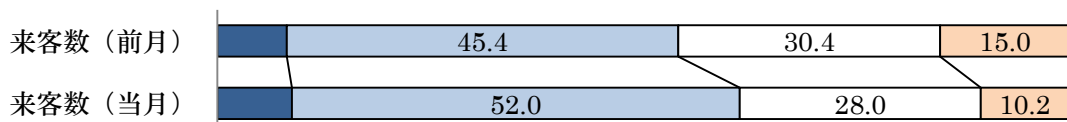


■かなり減少 □やや減少 □変わらない □やや増加 ■かなり増加

### ⑦来客数 DI

「やや増加」が減少し「やや減少」が増加したため DI は下降

回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
来客数 (前月)	8.1	45.4	30.4	15.0	1.1	-11.1
来客数 (当月)	8.7	52.0	28.0	10.2	1.2	-14.2



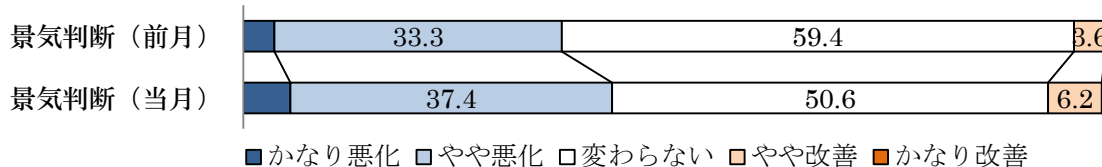
■かなり減少 □やや減少 □変わらない □やや増加 ■かなり増加

## 2. 景況感調査（現状判断：2～3カ月前との比較）

### ①景気判断 DI

「変わらない」が減少し、「やや悪化」「やや改善」が小幅に増加したがDIは小幅に減少

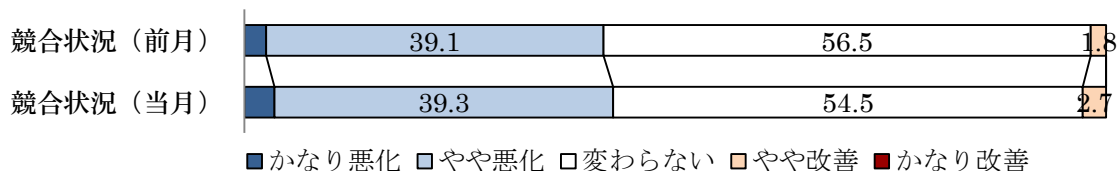
回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
景気判断（前月）	3.6	33.3	59.4	3.6	0.0	40.8
景気判断（当月）	5.4	37.4	50.6	6.2	0.4	39.7



### ②周辺競合状況 DI

回答構成比に大きな変化なく、DIも横ばい

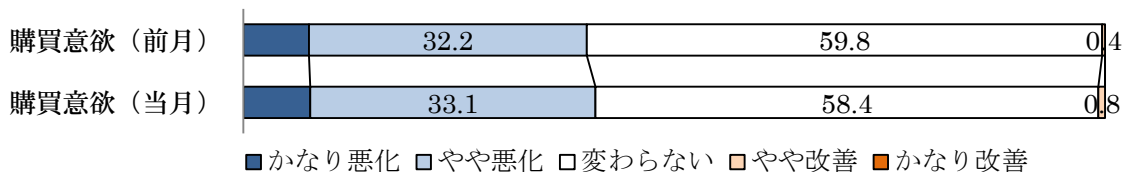
回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
競合状況（前月）	2.5	39.1	56.5	1.8	0.0	39.4
競合状況（当月）	3.5	39.3	54.5	2.7	0.0	39.1



### ③消費者購買意欲 DI

回答構成比に大きな変化なく、DIも横ばい

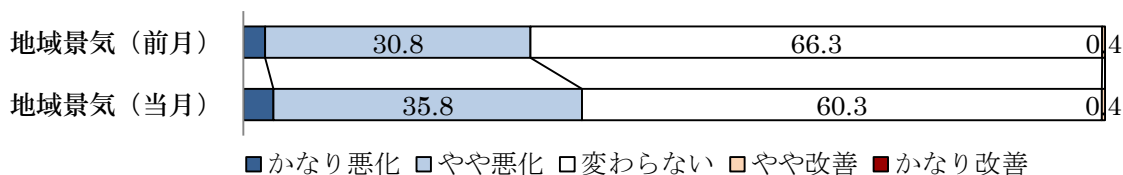
回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
購買意欲（前月）	7.6	32.2	59.8	0.4	0.0	38.2
購買意欲（当月）	7.8	33.1	58.4	0.8	0.0	38.0



### ④周辺地域景気状況 DI

「変わらない」が減少し、「やや悪化」が増加した、DIは減少

回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
地域景気（前月）	2.5	30.8	66.3	0.4	0.0	41.1
地域景気（当月）	3.5	35.8	60.3	0.4	0.0	39.4

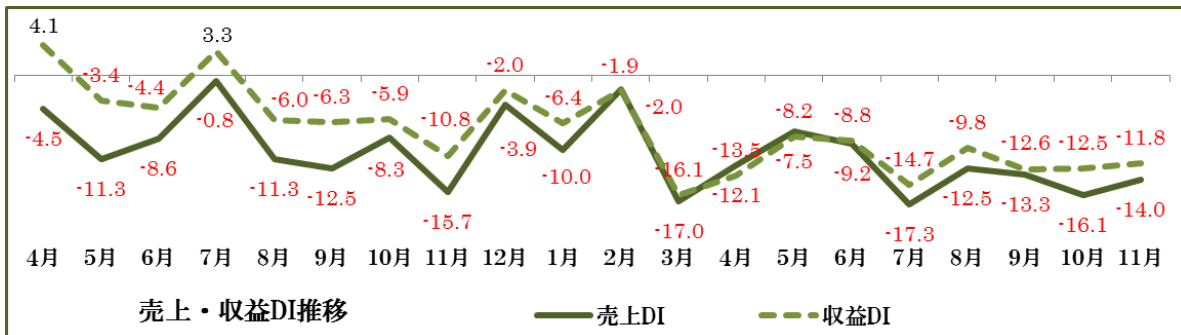


## II. 調査結果推移 (2011年4月～)

### 1. スーパーマーケット経営動向調査

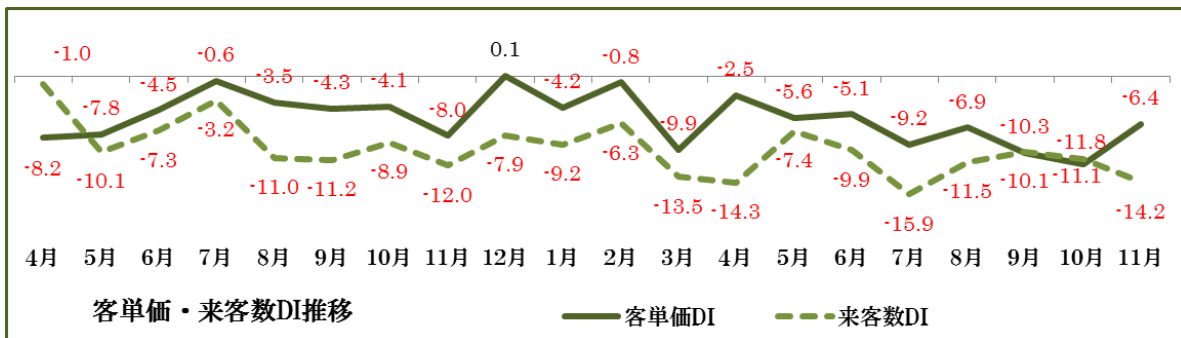
#### ①売上高DI・収益DI

「売上高DI」やや持ち直し 「収益DI」横ばい



#### ②客単価DI・来客数DI

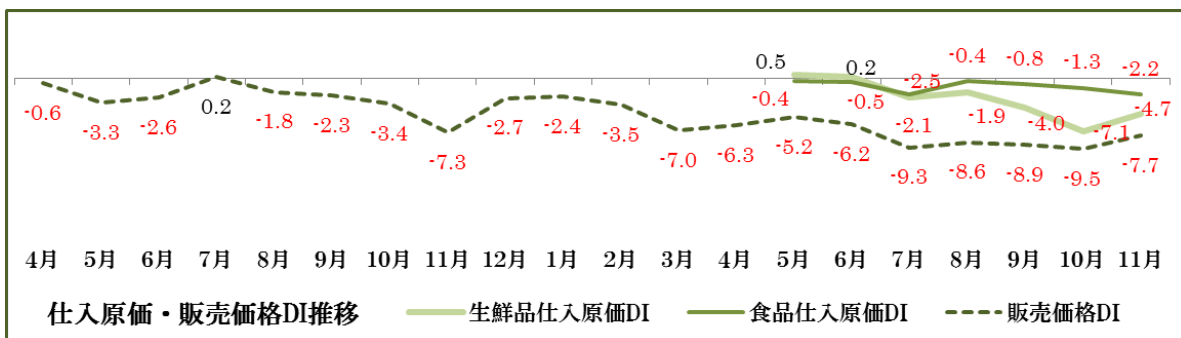
「客単価DI」上昇 「来客数DI」下降



#### ③生鮮品仕入原価DI・食品仕入原価DI・販売価格DI

「生鮮品仕入原価DI」上昇 「食品仕入原価DI」小幅に下降

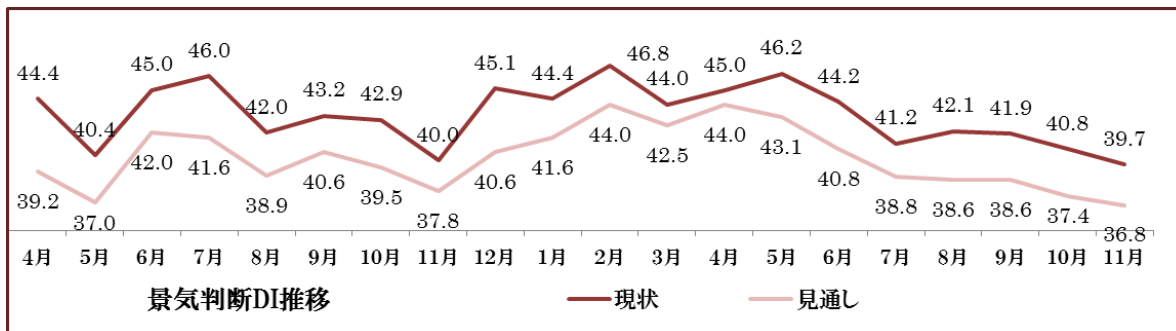
「販売価格DI」上昇



## 2. スーパーマーケット景況感調査

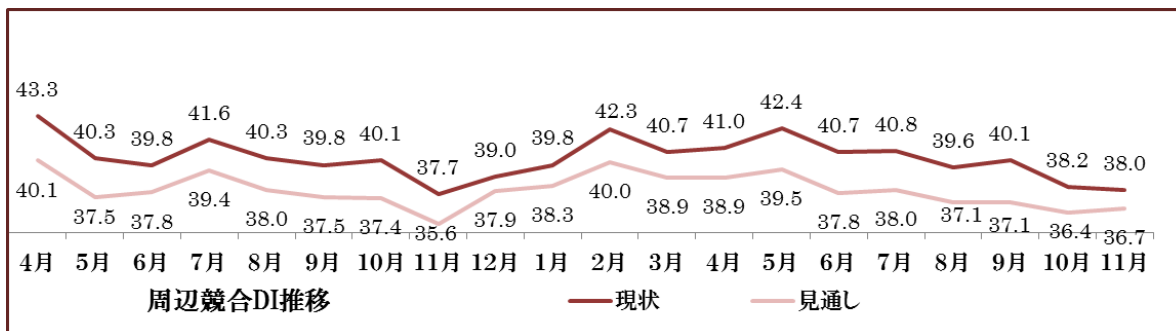
### ①景気状況 DI（現状判断・見通し）

現状判断は5月、見通し判断は4月から下降傾向続く



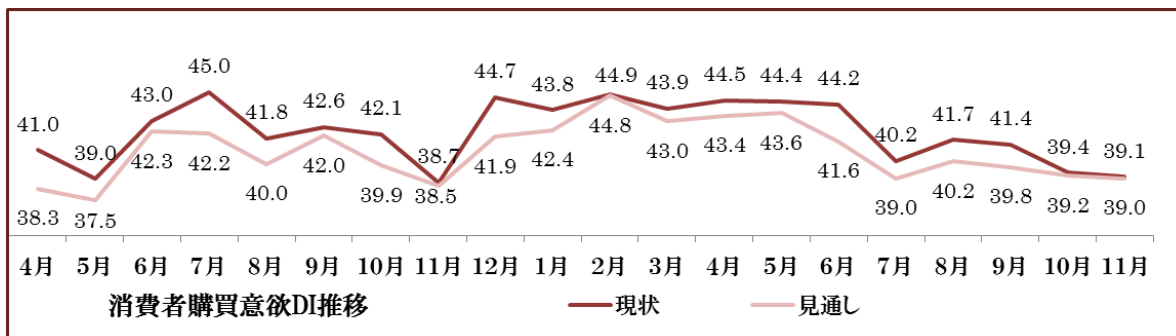
### ②周辺競合状況 DI（現状判断・見通し）

現状、見通し判断ともに低水準での横ばい傾向が続く



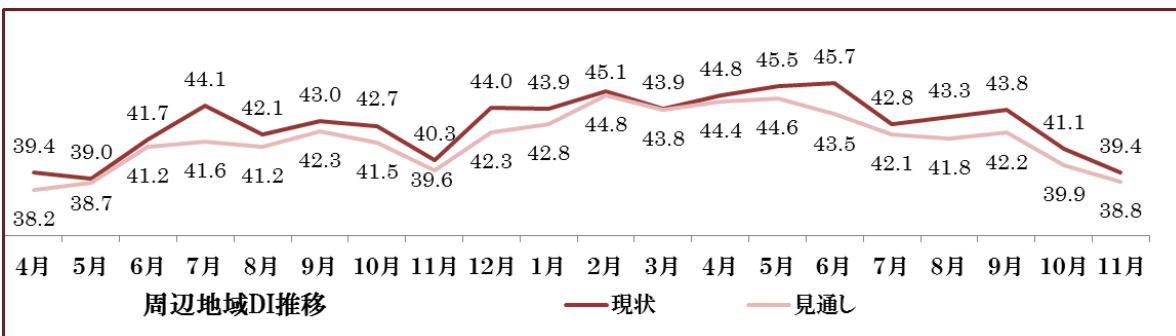
### ③消費者購買意欲 DI（現状判断・見通し）

現状判断は7月、見通し判断は6月から弱含みとなっている



### ④周辺地域 DI（現状判断・見通し）

9月にやや持ち直しも、10月、11月と2ヵ月連続で下降

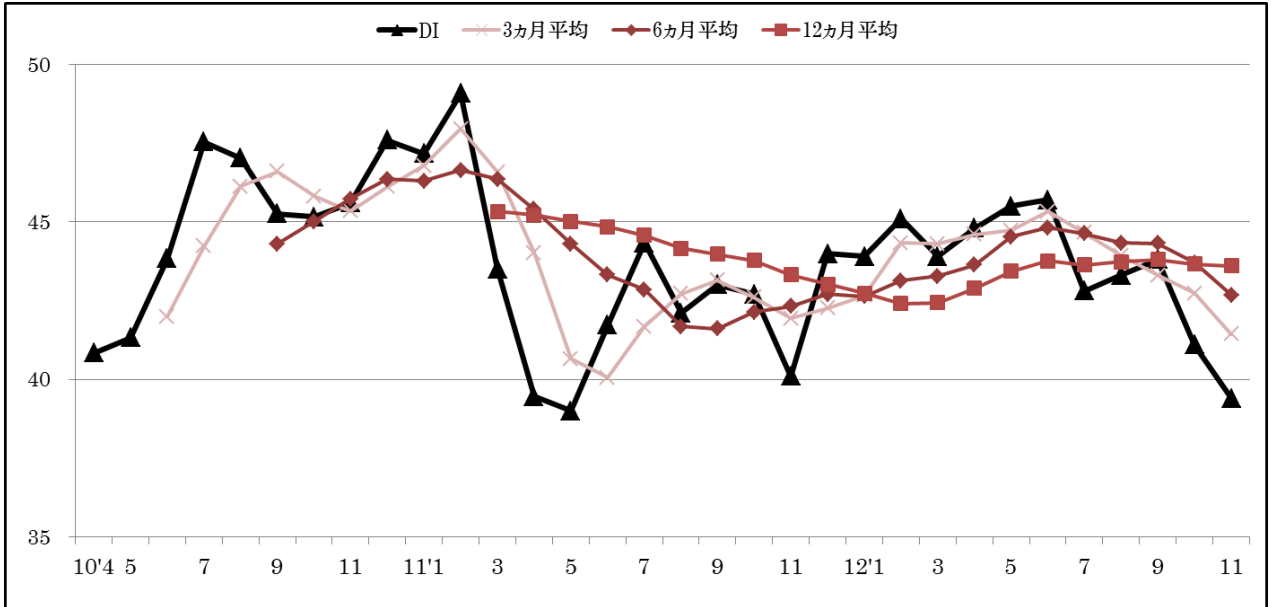


### III. 調査関連資料

#### 1. 移動平均（周辺地域景気DI 現状判断・見通し）

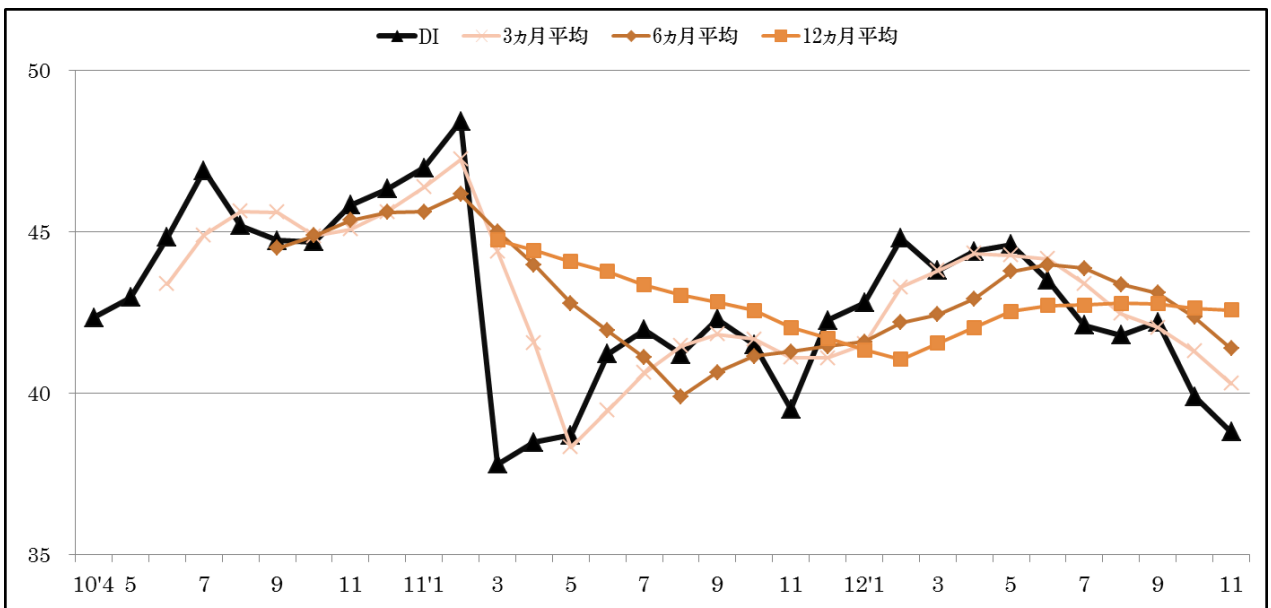
##### ①現状判断（中長期傾向）

6月をピークに単月DIが下降傾向となり、10月は長期傾向を示す12カ月平均線もついに下向きに変化し、下降トレンド入りが示唆された。11月単月DIはさらに下降し、下降トレンドが継続していると考えられる。



##### ②見通し判断（中長期傾向）

9月にすべての移動平均線が下向き化し、下降トレンド入りしている。11月も引き続き単月DIが下降している。回復基調を確認するためには、単月DIが12カ月平均線を上回って推移するのを待たなければならない。



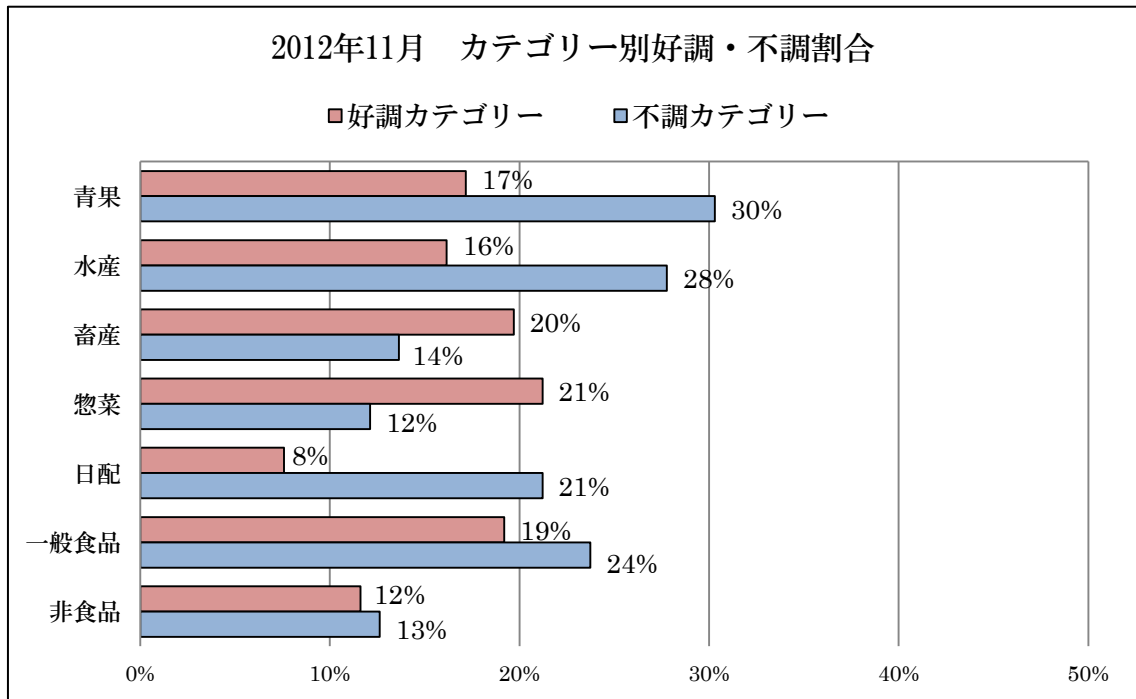


## 2. カテゴリー別動向

### ①好調カテゴリー・不調カテゴリー

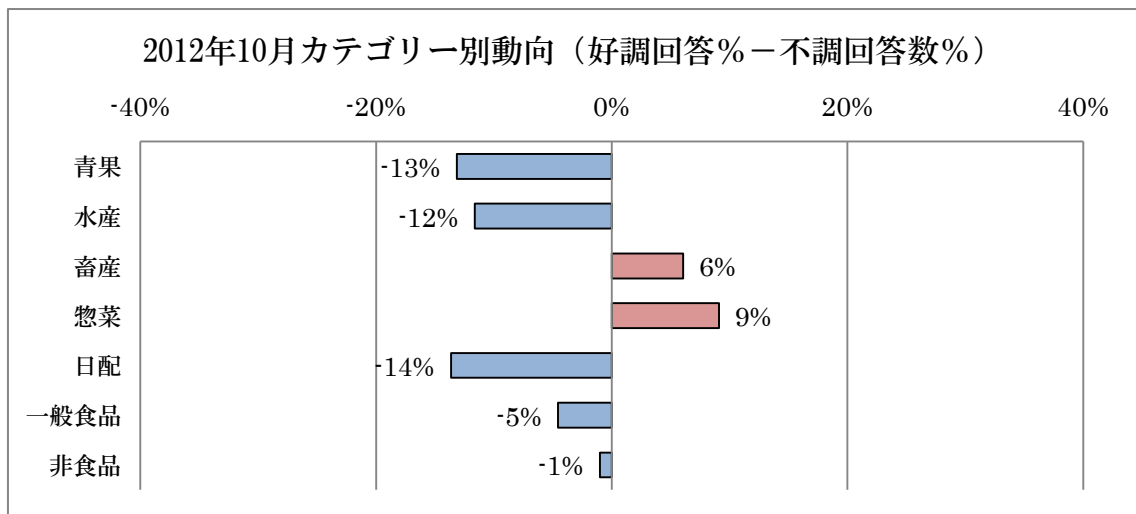
好調の回答割合上位のカテゴリー：①「惣菜」②「畜産」③「一般食品」

不調の回答割合上位のカテゴリー：①「青果」②「水産」③「一般食品」



好調回答%－不調回答%が多い：①「惣菜」②「畜産」

好調回答%－不調回答%が少ない：①「日配」②「青果」



※N=198 複数回答あり

### ②カテゴリー別主な好不調コメント

	好調コメント	不調コメント
青果	果物（リンゴ、ミカン）	野菜相場安
水産	各種取り組み	出荷量の減少、相場の影響
畜産	鍋需要増	
惣菜	簡便性需要、取り組み強化	寿司類の不振
日配	冷凍食品の販促強化	牛乳、アイス、競合との価格競争
一般食品	鍋関連商品、酒	菓子、競合による価格競争
非食品	冷え込みによる冬物商品	ドラッグストアとの競合